### より良き学校教育は より良き学校事務から

# 令和4年度

# 事務研要覧

# 京都市立学校事務研究会

要覧発行 事務研究会事務局 発 行 日 令和4年6月24日

### 京都市立学校事務研究会

会長 木下 珠紀

〒601-8047 京都市西京区樫原蛸田町 11 京都市立樫原中学校内 TEL 075-392-6630 FAX 075-392-6640

http://www.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/kenkyukai/jimuken/

本研究会は、昭和23年「学校事務の内容が複雑多岐を極めてこれを組織的、系統的に処理をしなければ教育活動の円滑な進展を図ることができない現在に鑑み学校事務の在り方を探求するとともに専門的知識の啓培をめざして」発足しました。

昭和44年第1回全国公立小中学校事務研究大会が京都市で開催され、主管した本研究会はこの大会テーマであった「より良き教育はより良き学校事務から」をスローガンとし、今日もその理念のもと研究実践を続けています。

### 事業計画

近年,私たち学校事務職員を取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、学校現場で働く教職員の一員として、子どもたちの教育活動を充実させる事や教育環境の整備など、学校事務職員としての目的や役割はいつの時代も変わりません。今後、研究会として会員の皆さんとともに考える『これから』と先輩の事務職員が積み重ねてきた『これまで』を柔軟に織り交ぜながら、事務職員の職能形成や資質向上に繋がる取組ができるよう、令和4年度も研究会活動を進めていきます。

### 目指す学校事務職員像

- ●学校のマネジメントを推進する学校事務職員
- ●教育行政職としての専門性を活かし実践して いく学校事務職員
- ●幅広い学校事務の領域と知見を持つ学校事務職員

## 活動方針

- ●学校事務職員の学校経営への参画,職務領域の拡大,校内事務の標準化を図る
- ●新しい学校事務組織の在りかたを探求する
- ●自己の職能開発や学校事務職員の資質向上を 推進する

## 各部活動方針

研究テーマをより具体的実践的に追求するために、各部・局が連携して活動を進めています。

### 研究部

主体的に学校経営に参画し、教育行政の専門職として 学校を支えられる学校事務職員像の具現化に向け、研究 を進めていきます。今ある課題の分析を行い、その改善 方策を導き出せるよう討議を深めていきます。

校内事務の標準化に向けての取組を進め、財務運営を中心に教育環境の整備を図り、教員の負担軽減や子どもたちの豊かな学びと育ちにつなげていくための実践・検証に取り組んでいきます。長期的な研究の柱として、小中一貫教育、業務改善、リーダーの育成、地域協働の四つを掲げています。

# 🦊 研 修 部

事務職員が学校に必要な存在としての力量を高める 研修の充実を図るとともに,教育行政職としての専門性 を向上させる活動を行います。

- ① 各部局・教育委員会と連携を図り、学校教育を取り巻く状況を踏まえながら、学校現場のニーズや標準職務に即した実務の力を身につけるための研修会を開催します。
- ② 部会での討議(研修)を自校での実践に結びつける ため、各業務に関する法的根拠の研鑽など、学校事 務職員としての専門性の向上を目指す取組を行い ます。
- ③ 若手事務職員の育成や、各自のキャリアに応じた 力の育成と充実を図り、共に学び合える取組を行います。

# ● 事務局

庶務的事項・事業的事項・広報的事項・財務的事項についての事業を円滑に行うための活動をします。充実した研究会活動を推進するため、各部や各支部等の連絡・調整を図ります。また、関係機関や他府県の研究団体等との連携を図り、会員に情報提供できるよう広報活動の充実に努めます。

### 対外活動の推進

- 京都市立高等学校事務職員協会との交流
- 他府県研究会との交流
- その他関係団体との交流
- 京都市教育委員会関係課との連携

### 支部会活動

研究会活動は幹事を中心とした支部会活動が基盤です。年間の研修・研究計画を基にさらなる支部会活動の活性化に向けて会員みんなの取組が必要です。

会員一人一人の力量を高め合い実践へと繋げる取組 や支部間や管理職との合同研修の機会を増やし、知識や 情報の共有・提供を行なうなど,工夫を凝らした支部研修 を推進します。

### 各会議について

支部会…京都市の行政区別に支部(現在17支部) を設け、全会員が支部に属し様々な問題 を討議し、テーマにもとづいた研究・研 修や交流を行っています。

幹事会…支部から幹事を選出し、本部の議案、各 支部より提案された事業について審議 し、決定事項について支部へ伝達しま す。総会に次ぐ議決機関です。

部会・局会議…専門的事項の継続的推進のために研究部、研修部の各部と、また、研究会業務を処理するため事務局を設けています。

これらの会議を定期的に開催し、活動を進めています。

### 令和4年度 京都市立学校事務研究大会

期日 令和4年12月16日(金)

場所 京都市総合教育センター (オンライン)

令和3年度。企画委員					
役 職 名	氏 名	学 校 名	役 職 名	氏 名	学 校 名
会 長	木 下 珠 紀	樫 原 中	事務局次長	中嶋由里子	四条中
副会長兼事務局長	桝 本 理 恵	鳳 徳 小	研究副部長	森 田 佳 織	七条第三小
副 会 長	八木香苗	西 院 中	研究副部長	四方眞由美	衣 笠 中
副会長兼研究部長	増田真由美	上賀茂小	研修副部長	宮 﨑 桐 子	岩倉南小
副会長兼研修部長	松下健太郎	開 睛 小 中	研修副部長	佐 藤 隆 彦	東総合支援
事務局次長	奈 良 範 子	京都御池中	研修副部長	船橋武士	新 林 小
事務局次長	平 谷 政 之	新 町 小			

# 京都市立学校事務研究会沿革

昭和23年 4月 昭和25年 4月 昭和26年 5月	中学校事務研究会発足 橋本治雄氏
	会長に就任。
昭和26年 5月	小学校事務研究会発足 水野正一氏 会長に就任。
哈和20年 5月	│ 云☆に私亡。 │ 従来の小中学校事務研究会を発展的に解消し茲
	(成来の小中学校事務研究会を発展的に解消し級に幼・小中学校(園)を一丸とした京都市立学校事
	務研究会が結成され橋本治雄氏会長に就任。
昭和26年11月	本会がさきに編さんした「学校事務手
	引」が学校事務の向上に寄与した功績により京都
	市教育委員会から表彰を受けた。
昭和27年 4月	近畿並に全国公立学校事務職員協会に加入し全
	国的に研究する機会を得るに至った。
昭和27年 5月	橋本治雄氏会長に再選。
昭和28年 5月	「学校事務手引改訂版」発行。
<i>"</i>	橋本治雄氏会長に三選。
昭和29年 5月	水野正一氏会長に就任。
昭和30年 3月	「学校事務手引」第1回追録発行。
昭和30年 6月	田中五兵氏会長に就任。
昭和31年 5月	田中五兵氏会長に再選。
昭和32年 5月	田中五兵氏会長に三選。
昭和33年 5月	橋詰久夫氏会長に就任。
昭和33年 8月	全国小中学校事務職員研究協議会に加入。
昭和34年 1月	創立10周年記念式典挙行。
"	「学校事務手引改訂版」発行。
昭和34年 3月	研究誌「事務の歩み」発行。
昭和34年 5月	橋詰久夫氏会長に再選。
昭和35年 3月	「小中学校に於ける学校事務について」発行、
昭和35年 5月	関係諸官署及び府市会議員に配布。
昭和36年 6月	岡本功氏会長に就任。
昭和37年 6月	岡本功氏会長に再選。
昭和38年 3月	岡本功氏会長に三選。
昭和38年 6月	「研究紀要」発行。
昭和39年 4月	岡本功氏会長に四選。
昭和39年 6月	研究誌第2号発行。
昭和39年12月	樋爪良紀氏会長に就任。
昭和40年 3月	「給与の動き」発行。
昭和40年 4月	会則改正,選挙細則制定。
昭和40年 5月	研究誌第3号発行。
昭和40年 8月	樋爪良紀氏会長に再選。
昭和41年 6月	「ハンドブック」発行。
昭和41年12月	<b>                                    </b>
昭和42年 7月	調査班発足。
昭和43年 5月	職務範囲の確立化について取組む。
//	近畿公立小中学校連絡会発足。
昭和43年 6月	小林宗太郎氏会長に就任(任期3年)。
//	会則改正。
昭和43年 8月	調査班. 部に昇格。
昭和44年 2月	全国公立小中学校事務職員研究会発足。
昭和44年 8月	創立20周年記念式典挙行。
, -/,	第1回全国公立小中学校事務職員研究大会
昭和45年 4月	(京都大会)を主管。
昭和45年 5月	小林宗太郎氏会長を辞任。
昭和46年 5月	豊田れい子氏会長に就任。
昭和49年 5月	豊田れい子氏会長に再選。
昭和49年10月	樋爪良紀氏会長に就任。
昭和50年10月	「事務研要覧」作成。
#175000 + 1 1 F	意識調査実施。
昭和50年17月 昭和51年 6月 "	研修班、部に昇格。
昭和51年 6月	
昭和51年 6月 "	
昭和51年 6月 "" "" 昭和52年 4月	文書改善委員会発足。
昭和51年 6月 "" " " 昭和52年 4月 昭和52年 6月	文書改善委員会発足。 樋爪良紀氏会長に再選。
昭和51年 6月 "" "" 昭和52年 4月	文書改善委員会発足。 樋爪良紀氏会長に再選。 ファイリングシステム推進委員会発足。
昭和51年 6月 "" " " 昭和52年 4月 昭和52年 6月	文書改善委員会発足。 樋爪良紀氏会長に再選。 ファイリングシステム推進委員会発足。 初任者研修等の研修活動の功績により
昭和51年 6月 "" 昭和52年 4月 昭和52年 6月 昭和53年11月	文書改善委員会発足。 樋爪良紀氏会長に再選。 ファイリングシステム推進委員会発足。
昭和51年 6月 "" " " 昭和52年 4月 昭和52年 6月	文書改善委員会発足。 樋爪良紀氏会長に再選。 ファイリングシステム推進委員会発足。 初任者研修等の研修活動の功績により

昭和55年 6月	樋爪良紀氏会長に三選。
昭和56年 7月	会則一部改正(副会長増員,相談役新設)。
昭和57年 2月	「研修の手引」発行。
昭和57年11月	「ファイリングへの道しるべ」発行。
昭和57年12月	教員, 管理職等アンケート実施。
昭和58年 4月	講座選択研修会を初めて実施。
昭和58年 6月	樋爪良紀氏会長に四選。
哈和20十 6月	他爪及和风云衣に凶迭。
昭和58年 7月	会則一部改正(事務局新設)。
	人東班十匹十人姓《八利人[尚恭東茲上
	全事研大阪大会第4分科会「学校事務と
昭和58年10月	研修制度」担当。
昭和59年 4月	職務内容明確化検討委員会発足。
昭和59年12月	会長, 京都市教育研究所員兼務。
	事務職員給与国庫負担金削減問題で
	府・市教育長及び小・中校長会へ陳情書
TTT 0.4 /T 0.5	
昭和61年 3月	提出。
昭和61年 5月	職務内容明確化研究に関する答申。
昭和61年11月	伊藤雅治氏会長に就任。
	樋 爪 良 紀 相 談 役,京 都 市 立 永 松 記 念 教 育
四和公在公日	
昭和62年 6月	センター指導主事へ転出。
昭和63年12月	会則一部改正(養護学校含)。
"	創立40周年記念式典挙行。
平成 元年 4月	「瓦ばん」発行。
平成 元年 7月	伊藤雅治氏会長に再選。
	全事研第21回奈良大会第 3 分科会担当
亚라 0左 0日	
平成 2年 2月	「情報センターをめざす事務室のあり方」
<i>II</i>	「瓦ばん」追録発行。
	学 校 事 務 に か か わ る 「 フロッピ ー ディス
平成 2年 5月	ク」配布。
= 1 0/1	
	│ 職 務 内 容 の 明 確 化 の 具 体 的 な 方 策 として │
平成 2年 6月	「校務分掌組織表」「職の指定」に取り組む。
平成 2年 9月	研修指導員設置される。
	近 畿 公 立 小 中 学 校 事 務 職 員 研 究 会 ( 近 事
亚라 4年 6日	
平成 4年 2月	研)発足。
	京都市立小・中・養護学校事務取扱規程
## 45 - F	
平成 4年 5月	(案)作成。
平成 5年 6月	尾崎修二氏会長に就任。
平成 5年 8月	会則一部改正(会計)。
	第 2 回 近 畿 地 区 公 立 小 中 学 校 研 究 大 会
–	
平成 6年 3月	(京都市)を主管。
平成 6年 4月	尾崎修二氏会長を辞任。
一成 0平 4月	
	尾崎修二前会長,京都市立永松記念教育
平成 6年 5月	センター指導主事へ転出。
<i>''</i>	平山真澄氏会長に就任。
平成 7年 2月	「学校事務Q&A集」発行。
平成 7年 4月	「瓦ばん」追録発行。
平成 7年 6月	平山真澄氏会長に再選。
平成 8年 7月	OA委員会(特別委員会)発足。
· • •	近畿公立小中学校事務職員研究会夏期研修会
平成 8年11月	(京都市)を主管。
* *	「職務内容の明確化と職の確立をめざして」
平成 9年 4月	のアンケートを実施。
• •	「採用から退職までに関する事務手続」
平成 9年 7月	研修冊子発行。
	全事研第29回大阪大会第3分科会担当
	「21世 紀 へ つ なごう! 情 報 センターと
平成10年 2月	しての事務室をめざして」
平成10年 3月	「文書処理ソフト」(フロッピーディスク)配布。
· ••	職務内容の明確化と「職の確立」をめざし、
	学校経理体制としての「経理部門の確立」
亚出10年 5日	
平成10年 5月	に向けて行政・校長会と意見交換を実施。
平成10年 6月	渡守美津代氏会長に就任。
	会則一部改正(副部長定数, OA委員会,
平成10年 9月	部に昇格)。
5   5/1	
	学校経理体制確立プロジェクト委員会
<i>''</i>	(特別委員会)発足。
**	
	「 学 校 運 営 費 管 理 ソフト 」 ( フロッピ ー
平成11年 1月	ディスク)配布。
平成11年 2月	インターネット・ホームページ開設。
	創立50周年記念研究大会を開催。
亚成11年 2日	
平成11年 3月	50周年記念誌「研究の歩み」発行。
平成11年 3月 平成11年10月	

亚代11年11日	永年にわたる研究実践活動の功績により
平成11年11月 "	京都市教育委員会から表彰を受ける。 「市費給与の基礎基本」研修冊子発行。
	「職務内容の明確化と職の指定をめざし
平成11年12月	て」のアンケートを実施。
平成12年 3月 平成12年 6月	第1回京都市学校事務セミナー開催。 「旅費事務」資料集(路程表)発行。
十八12年 6月	「校務分掌表」における事務職員の位置付けの
平成12年10月	アンケートを実施。
	「旅費管理ソフト」(フロッピーディスク)配布。
   平成13年 5月	平成13年 2月 「学校財務事務取扱要綱(案)」 の提示。「研究の歩み・CD-ROM」作成配布。
平成13年 6月	渡守美津代氏会長に再選。
平成13年 8月	会則一部改正(会長任期, 副会長定数, 改正手続)
亚芹14年 4日	「予算委員会・校内研修会について」のアンケー
平成14年 4月	ト実施。 │「旅 費 管 理 シス テ ム 」 バ ー ジョン アップ 版
平成14年 9月	Eメールにて配布。
平成14年11月	「学校財務取扱要綱(案)」の再提示。
平成15年 2月	第20回政令指定都市学校事務職員研究 協議会主管。
一,从15年 2万	いのスエーロの  「学校預り金事務について」(教頭・事務職員)
平成15年 5月	のアンケート実施。
平成16年 1月	渡守美津代氏会長に三選。
平成16年 2月	「学校財務取扱要綱(案)」を学校経理部会へ     提出。
1 12 10 4 271	「教職員給与・旅費マニュアル」(CD-ROM)
平成16年 8月	配布。
平成16年11月	第7回近畿地区公立小中学校事務研究大会     (京都市)を主管。
十成10年11月	(京都市)76年官。   京都市教育委員会「京都市立学校財務事務取扱
	要綱」を制定。(平成16年11月29日制定,
平成17年 1月	平成17年4月1日施行)
平成17年 5月 平成17年 7月	「預り金等のアンケート」実施。 加藤みのる氏会長に就任。
十八八十 7月	加藤ののる氏芸技に就住。   全事研第37回兵庫大会第6分科会担当
	「輝ける未来をめざして」  ~明
平成18年 3月	日の礎を築くのは事務職員~
	「校内予算管理システム(新)」(財務会計シスト テムHP)より配布。「旅費管理システム」(教職員
平成19年 2月	からにいるがにいるが、
	「財務会計システムマニュアル」(CD-ROM)を
平成19年 5月 平成19年 6月	配布。
平成19年 6月   平成19年 8月	加藤みのる氏会長に再選。 会則一部改正(会員学校)。
	「旅費管理システム Ver.7.00」(教職員給与課
平成20年 1月	HPより)配布。
   平成20年 2月	「預り金・就学援助費・文書処理等のアンケート」 実施。
1 MEUT 27	大心。  「旅費管理システム Ver.8.00」(教職員給与課
平成20年 6月	HPより)配布。
교육으로 크림	会則一部改正(企画委員会,総会,幹事会,
平成20年 7月	雑則)  「旅費管理システム Ver.8.13」(教職員給与課
平成20年 8月	HPより)配布。
	第9回近畿地区公立小中学校事務研究大会
	(和歌山大会)第2分科会担当 「提   案 型 の 学 校 事 務 職 員 を 目 指 し て 」
平成21年 2月	采 望 00 子 校 事 初 職 員 を 日 捐 し C ]     ~今, 求められている学校事務職員とは~
	創立 60 周年記念研究大会開催。60 周年記念誌
平成21年 3月	「研究のあゆみ」発刊。
平成21年 5月	「旅費管理システム Ver.8.26」(教職員給与課     HPより)配布。
平成21年 0月 平成21年10月	増田千恵子氏会長に就任。
平成21年11月	「預り金システム導入後のアンケート」実施。
	研究実践活動の功績により京都市教育委員会か
平成22年 1月	ら表彰を受ける。
교육이는 이무	「退職手当請求システム・操作説明(新)」(教職員     給与課 HP より)配布。
平成22年 2月	稲 与 誄 HP より配布。  「校内予算管理システム Ver2.01」(財務会計シス
平成22年 4月	テム HP より配布。
1	「旅費管理システム Ver8.30」(教職員給与課 HP
平成22年 6月	より)配布。
	会則一部改正(総会)
平成22年 7月	「OA委員会のあゆみ」配布。
平成22年 9月	組織改正委員会(臨時委員会)発足 。

	「旅費管理システムVer8.37」(教職員給与課HPよ
平成23年 2月	り)配布 。
平成23年 5月	組織改正内容, 会長へ答申。
平成23年 6月	加藤一二三氏会長に就任。
179020 1 071	会則一部改正(運営機関:事務局事業・部名称・
"	幹事,部員,大会委員選出)
	「身のまわりのパソコン帳票」ソフト・操作説明書
平成23年11月	(メール配信)配付。
	「支払調書の作成ver. 3」ソフト改良版・操作説明
平成24年 4月	書(メール配信)配付。
	「給食・預り金出納簿から決算報告書作成 ver. 2」
平成25年 1月	ソフト改良版・操作説明書(メール配信)配付。
平成25年 7月 平成25年 5月	「事例別事務処理ガイド」発行。(メール配信)
平成25年 6月	大村一弘氏会長に就任。
平成26年 3月	「就学援助事務についてのアンケート」実施。
平成26年 7月	「事務処理ナビ」発行。(メール配信)
	第 32 回政令指定都市学校事務職員研究協議会
平成27年 5月	- 定例会を京都市が主管。
平成27年 5月	大村一弘氏会長に再選。
1 /2027   071	会則一部改正(運営機関:研究大会実行委員. 運
平成28年 5月	
	営委員廃止)
平成29年 4月	就学援助ソフト配布(メール配信)
	「教職員で取り組む就学援助制度ハンドブック」を
	発行。(メール配信)
	就学援助ソフト(バージョンアップ版)配布(メール
平成29年 5月	配信)
平成29年 5月	大村一弘氏会長に三選。
平成29年 8月	会則一部改正(幹事会)
1790201 071	第 49 回全国公立小中学校事務研究大会(京都
	大会)を主管。
	第7分科会担当
	「京から発信!つなげる力・つながる心」―京都方
	式の「学校間連携」と「地域とともにある学校づく
平成29年11月	り」—
平成30年 1月	第 69 回 京都市教育功労者表彰を受ける。
平成30年12月	「学校事務ハンドブック」を発行。(メール配信)
1 774 1 1-77	創立 70 周年記念研究大会開催。創立 70 周年記
	念誌発刊。
	- 心臓がい。  「新・事務処理ナビ~はじめの一歩~」発行。(冊
令和 元年 5月	子, メール配信)
令和 2年 4月	大村一弘氏会長に四選。
令和 2年 6月	八州 弘氏会長に白医。   研究会ホームページリニューアル
12-1H = F 0/1	切え会ホームペーンリーユーナル   就学援助ソフト ver.2(事務研HPより)配信
令和 3年 4月	松子波切りフト Ver.2(事務が口により)配合   学校事務標準化プロジェクト員会(特別員会)発足
令和 3年 5月	子校事務標準化プロジェクト員会(特別員会)発足   木下珠紀氏会長に就任
11-1H OT OM	ベトはれム云でに加せ   就学援助ソフト ver.3(事務研HPより)配信
令和 3年12月	祝子援助フラト ver.3(事務研ロPより)配信   研究大会にて学校事務標準化プロジェクト
171H 0-127	研究人会にも子校事務候学化プロジェクト   中間報告
	· 구비됐다

